

地域公共交通に関する取り組みについてのアンケート調査（市区町村版）

国土交通省総合政策局交通計画課
 [委託先：株式会社ケー・シー・エス]

本アンケート調査は、地域公共交通に関する市区町村の取り組みの実情を把握することを目的として
 おりますので、貴市区町村としての率直なご回答をお願い致します。

市区町村名	() 都道府県 () 市区町村 ※「区」は東京 23 区の場合のみご記入下さい	
部署・連絡先	部署名	
	回答者	役職
		氏名
	電話番号	
	F A X 番号	
	E-MAIL	

問 1 貴市区町村における地域公共交通に関する取り組みの概況についてお聞き致します。

問 1 - 1 平成 2 1 年度の、貴市区町村の「一般会計予算」と、そのうち「地域公共交通に関する予算」
 をお教え下さい。ここで、地域公共交通に関する予算としては、鉄軌道、路線バス、コミュ
 ニティバス、乗合タクシー、旅客船、福祉バス、スクールバスなどの維持・活性化のための
 予算で、高齢者・障がい者向けの割引措置（無料パス・福祉タクシー乗車券など）も含むも
 のとして下さい。

項目		回答欄	
		予算額 (百万円)	
一般会計予算 (平成 2 1 年度)			
算 う ち、 地 域 公 共 交 通 に 関 す る 予 算	交通関係	鉄軌道関係	
		バス・タクシー関係	
		旅客船関係	
	福祉関係 ()		
	教育関係 ()		
	観光関係 ()		
	その他 ()		
	その他 ()		
計			

※平成 2 1 年度予算の内容について、特に説明が必要な場合は、下枠にご記入下さい。

問1-2 現在、貴市区町村では、地域公共交通に関する施策を取り扱う部署がありますか。回答欄の①か②のいずれかに○をご記入いただき、「貴部署で地域公共交通に関する施策を取り扱っている」場合、貴部署の主な業務内容を下表から選択し、いずれか1つに○をご記入いただき、公共交通等の専任担当者と兼務担当者の人数をご記入下さい。

また、「貴部署以外の他部署でも地域公共交通に関する施策を取り扱う」場合、その部署の業務内容を下表から選択し○をご記入下さい。

回答欄 【いずれか1つに○】	選択肢		
	①地域公共交通に関する施策を取り扱う部署が、ある → 貴部署の業務内容、専任担当者および兼務担当者の人数、 貴部署以外でも取り扱う場合、当該部署の業務内容 をご記入いただき、問1-3 P3へ		
	②地域公共交通に関する施策を取り扱う部署が、ない → 問1-3 P3へ		
【「貴部署」が地域公共交通に関する施策を取り扱う場合】			
回答欄 【いずれか1つに○】	貴部署の主な業務内容	専任担当者（人） 【人数を記述】	兼務担当者（人） 【人数を記述】
	総合計画・企画	人	人
	交通		
	都市計画・まちづくり		
	土木・建設		
	生活・環境		
	福祉		
	教育		
	観光		
	その他（ ）		
【「貴部以外の他部署」でも地域公共交通に関する施策を取り扱う場合】			
回答欄 【該当するもの すべてに○】	貴部署以外の他部署の業務内容	/	/
	総合計画・企画		
	交通		
	都市計画・まちづくり		
	土木・建設		
	生活・環境		
	福祉		
	教育		
	観光		
	その他（ ）		

問1-3 貴市区町村では、地域公共交通に関する取り組みを進めるにあたっての課題があるとしたらどのような内容ですか。特に重要と考えられるもの3つについて、回答欄の「現在の課題」欄に順位（1～3位）を数字でご記入下さい。

また、「現在の課題」として回答した3つの課題について、貴市区町村として、現在既に課題解決に向けた取り組みを実施しているものについて、回答欄の「現在取り組んでいるもの」欄に○をご記入下さい。

回答欄		課題の内容
現在の課題	現在取り組んでいるもの	
1位のものは「1」、 2位のものは「2」、 3位のものは「3」と ご記入下さい	上位3位までの現在の課題のうち、 現在取り組んでいるものに○	
		①公共交通等の問題を専門的に取り扱う部署・組織がない
		②内部の人材（人員）が不足している
		③検討にあたっての情報が不足している
		④相談できる相手がいない
		⑤内部での連携や理解が不足している（予算面も含む）
		⑥交通事業者の協力が得られない
		⑦利用者・住民の協力が得られない・住民の当事者意識が低い
		⑧商業施設・事業所（企業）・病院・学校等の協力が得られない
		⑨その他（自由記述）
		⑩どう取り組んでよいかわからない
		⑪取り組みを進めるにあたって、解決すべき課題はない

問1-4 貴市区町村では、地域公共交通に関する“検討の場”として、協議会等を設置していますか。主なもの1つについて、回答欄の①～④のいずれかに○をご記入下さい。

回答欄 【いずれか1つに○】	選択肢
	①道路運送法に基づく「地域公共交通会議」または地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に基づく「法定協議会」
	②役所内部の検討会
	③その他の任意の会議（自由記述） ()
	④協議会等を設置していない → 問1-8 P5へ

問1-5 問1-4で回答した協議会等について、開催頻度はどれくらいですか。回答欄の①～③のいずれかに○をご記入下さい。

回答欄 【いずれか1つに○】	選択肢
	①定例的に開催している
	②随時開催している
	③定例を基本として必要に応じて随時開催している

問1-6 問1-4で回答した協議会等について、検討の対象範囲はどの程度ですか。回答欄の①か②のいずれかに○をご記入下さい。

回答欄 【いずれか1つに○】	選択肢
	①自市区町村のみ
	②他市区町村を含む

問1-7 問1-4で回答した協議会等について、協議会等の構成員は誰ですか。回答欄の該当するものに○をご記入下さい。

回答欄 【複数回答可】	選択肢
	①市区町村担当者（公共交通担当課）
	②市区町村担当者（公共交通担当課以外）
	③地方運輸局の担当者
	④都道府県の公共交通担当者
	⑤道路管理者
	⑥港湾管理者
	⑦公安委員会
	⑧交通事業者
	⑨有識者・学識経験者
	⑩住民等代表者
	⑪その他（自由記述）

問1-8 貴市区町村では、地域公共交通に関する取り組みを進めるにあたって、日頃から相談することができる相手はいますか。回答欄の該当するものに○をご記入下さい。

回答欄【複数回答可】	選択肢
	①交通事業者
	②他の市区町村の公共交通担当者
	③都道府県の公共交通担当者
	④地方運輸局の担当者
	⑤地方整備局の担当者
	⑥有識者・学識経験者
	⑦コンサルタント
	⑧その他（自由記述）
	⑨相談できる相手がほしいが、特定の相手がおらず困っている
	⑩特に相談する相手は必要ない

問1-9 貴市区町村では、地域公共交通に関する取り組みを進めるにあたって、どのような情報を必要としていますか。特に重要と考えられるもの3つについて、順位（1～3位）を数字でご記入下さい。

回答欄 1位のものは「1」、 2位のものは「2」、 3位のものは「3」と ご記入下さい	必要とする情報
	①国の支援制度の内容
	②都道府県の支援制度の内容
	③地域の関係者との合意形成の方法
	④他の地域における事例やその成功要因
	⑤計画の立て方（利用者ニーズの把握方法、需要予測等、交通計画策定時における調査の方法 等）
	⑥各種交通システムのしくみ（事業の取り組み方 等）
	⑦どの人物（有識者等）が相談に乗ってくれるか
	⑧どのコンサルタントを選べばよいのか（問題分析、計画策定、助言 等）
	⑨その他（自由記述）
	⑩特に必要な情報はない

問2 貴市区町村における公共交通サービスの確保に関する取り組みについてお聞き致します。

問2-1 貴市区町村では、公共交通サービスの確保ができなくなった場合、「地域の問題」が発生するおそれがありますか。回答欄の①か②のいずれかに○をご記入下さい。

回答欄【いずれか1つに○】	選択肢
	①「地域の問題」が発生するおそれが、ある → 問2-2へ
	②「地域の問題」が発生するおそれは、ない → 問3-1 P14へ

問2-2 貴市区町村では、公共交通サービスが確保できなくなった場合、どのような「地域の問題」が発生しますか。回答欄の該当するものに○をご記入下さい。

回答欄【複数回答可】	選択肢
	①まちの利便性の低下
	②中心市街地の衰退等による、まちのにぎわいの低下
	③高齢者、障がい者の移動制約の発生
	④自動車利用の増加による環境負荷の増大
	⑤市町村合併による旧市町村間の地域間格差の発生
	⑥その他（自由記述）
	⑦わからない

問2-3 問2-2で、地域の問題を発生させる、問題となる交通モードは何ですか。回答欄の該当するものに○をご記入下さい。

回答欄【複数回答可】	選択肢
	①鉄道（第3セクター含む）、路面電車等の鉄軌道、モノレール、新交通システム等
	②路線バス
	③コミュニティバス、乗合タクシー、デマンド交通
	④離島航路
	⑤その他（自由記述）
	⑥わからない

問2-4 問2-3で回答した交通モードについて、交通モードを確保していく上での問題は何ですか。
 回答欄の該当するものに○をご記入下さい。

交通モード	回答欄 【複数回答可】	選択肢
鉄道（第3セクター含む）、路面電車等の鉄軌道、モノレール、新交通システム等		①利用者の減少
		②他の交通機関との連携が悪い（移動距離、移動時間、待ち時間）
		③事業者の経営状況の悪化
		④その他（自由記述）
路線バス		①利用者の減少
		②他の交通機関との連携が悪い（移動距離、移動時間、待ち時間）
		③事業者の経営状況の悪化
		④その他（自由記述）
コミュニティバス、乗合タクシー、デマンド交通		①利用者の減少
		②他の交通機関との連携が悪い（移動距離、移動時間、待ち時間）
		③その他（自由記述）
離島航路		①利用者の減少
		②他の交通機関との連携が悪い（移動距離、移動時間、待ち時間）
		③事業者の経営状況の悪化
		④その他（自由記述）
その他		①その他（自由記述）

問2-5 貴市区町村では、公共交通サービスの確保に取り組んでいますか。回答欄の①か②のいずれかに○をご記入下さい。

回答欄【いずれか1つに○】	選択肢
	①公共交通サービスの確保に、取り組んでいる → 問2-6へ
	②公共交通サービスの確保に、取り組んでいない → 問2-13 P12 へ

問2-6 貴市区町村では、具体的に公共交通サービスの確保に関する取り組みを始めた“きっかけ”は何でしたか。回答欄の該当するものに○をご記入下さい。

回答欄【複数回答可】	選択肢
	①役所内部での協議
	②住民、住民団体からの意見、要望
	③「地域公共交通活性化及び再生に関する法律」の施行、「地域公共交通活性化・再生総合事業」の創設
	④議員からの意見
	⑤首長等の指示、意見
	⑥近隣の自治体取り組み始めたため
	⑦赤字補填、財政負担を減らすため
	⑧県や国の担当者から勧められた
	⑨交通事業者の撤退
	⑩その他（自由記述）

地域公共交通活性化・再生総合事業では、市区町村が“目指すがた”に対して、地域公共交通をどのように活かしていくことができるのかを考えています。

問2-7 貴市区町村では、公共交通サービスの確保に関する取り組みによって、どのようなまちづくりを目指しましたか。また、今後目指していくとお考えですか。回答欄の該当するものに○をご記入下さい。

回答欄【複数回答可】	選択肢
	①利便性が高く、生活しやすいまち
	②人が集まりやすい、にぎわいのあるまち
	③高齢者や障がい者が移動しやすいまち
	④過度に自動車に依存しない、環境にやさしいまち
	⑤（市町村合併後の）旧市町村間の移動がしやすい、地域の一体性が強化されたまち
	⑥地域の安全が確保されたまち
	⑦その他（自由記述）
	⑧わからない、今後検討する

問2-8 貴市区町村では、公共交通サービスの確保に関する取り組みに際し、「目標と指標」を設定していますか。回答欄の①～④のいずれかに○をご記入頂き、「目標と指標を設定している」場合は、具体的な目標と指標をご記入下さい。

回答欄【いずれか1つに○】	選択肢
	①目標と指標は設定していない → 問2-9 P10へ
	②目標は設定しているが指標は設定していない → 具体的な目標をご記入いただき、問2-10 P10へ
	③目標の一部に指標を設定している → 具体的な目標と指標をご記入いただき、問2-10 P10へ
	④目標全てに指標を設定している → 具体的な目標と指標をご記入いただき、問2-11 P11へ
具体的な目標と指標【自由記述】	
<p>目標の例：公共交通空白地域の解消、より一層の利用促進、利用者満足度の向上 等</p> <p>指標の例：公共交通空白地域面積の減少（30%→10%へ）、年間総利用者数の増加（20万人→30万人へ）、利用者満足度の向上（70%→100%へ）等</p>	

問2-9 問2-8で、「目標を設定していない」場合、理由は何かありますか。回答欄の該当するものに○をご記入下さい。

回答欄【複数回答可】	選択肢
	①目標の設定のしかたがわからないから
	②これまでに実施した協議会等で、目標設定に関する議論がされなかったから
	③理由はない（必要性を感じていない）
	④その他（自由記述）
	⑤わからない

問2-10 問2-8で、「指標を設定していない」場合、理由は何かありますか。回答欄の該当するものに○をご記入下さい。

回答欄【複数回答可】	選択肢
	①これまでに実施した協議会等で、指標設定に関する議論がされなかったから
	②指標化しにくい目標だから
	③具体的な指標を用いた目標設定をするつもりはないから
	④指標となる数値データを作成する予算がないから
	⑤その他（自由記述）
	⑥わからない

平成19年10月の「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」の施行にともない、国土交通省では、「地域公共交通活性化・再生総合事業」を創設し、地域公共交通に取り組む地域を支援するため、平成20年度より事業を進めて参りました。

問2-11 貴市区町村では、平成20年度に地域公共交通活性化・再生総合事業を活用しましたか。回答欄の①か②のいずれかに○をご記入下さい。

回答欄 【いずれか1つに○】	選択肢
	①地域公共交通活性化・再生総合事業を、活用した → 問2-12へ
	②地域公共交通活性化・再生総合事業を、活用しなかった → 問2-13P12へ

問2-12 地域公共交通活性化・再生総合事業を活用して、満足していますか。回答欄の①～⑤のいずれかに○をご記入いただき、その理由について、回答欄の該当するものに○をご記入下さい。

回答欄【いずれか1つに○】	選択肢
	①大いに満足している
	②満足している
	③どちらとも言えない
	④あまり満足していない
	⑤満足していない
回答欄【複数回答可】	満足度の理由
【満足】	①十分な国庫補助を受けることができたから
	②運輸局の担当者が随時相談にのってくれたから
	③地域公共交通に関する学識経験者、コンサルタント等の専門家がアドバイスしてくれたから
	④法定協議会を通じて、交通事業者や運輸局、学識経験者、住民等とのネットワークを構築することができたから
	⑤住民や利用者から、取り組みに肯定的な意見が寄せられているから
【不満足】	⑥十分な国庫補助を受けることができなかったから
	⑦運輸局の担当者があまり相談にのってくれないから
	⑧地域公共交通に関する学識経験者、コンサルタント等の専門家から十分なアドバイスを受けることができなかったから
	⑨法定協議会での、交通事業者や運輸局、学識経験者、住民等との協議が不十分だったから
	⑩住民や利用者から、取り組みに否定的な意見が寄せられているから
	⑪事業の実用性（使い勝手）や手続きの点で問題があるから
	⑫その他（自由記述）

回答が終了したら、問2-15P13へ

問2-13 問2-1で「公共交通サービスの確保に関する問題がある」が、問2-11で「地域公共交通活性化・再生総合事業を活用しなかった」場合、地域公共交通活性化・再生総合事業を活用しなかった理由は、何かありますか。回答欄の該当するものに○をご記入下さい。

回答欄【複数回答可】	選択肢
	①すでに独自で取り組みを開始している（進めている）から
	②地域公共交通活性化・再生総合事業を活用しても、予算が不足するため
	③人手不足により担当者を配置することができないため
	④専門的知識の不足により、取り組むことが不可能なため
	⑤交通事業者との合意が難しいため
	⑥財政支援を活用する意向がない
	⑦その他（自由記述）
	⑧わからない

問2-14 今後、地域公共交通活性化・再生総合事業を活用する（したい）というお考えはありますか。回答欄の①か②のいずれかに○をご記入いただき、「活用する（したい）お考えがある」場合は、活用を検討している事業内容について、回答欄の該当するものに○をご記入下さい。

回答欄 【いずれか1つに○】	選択肢
	①今後、地域公共交通活性化・再生総合事業を活用する（したい）考えがある → 活用を検討している内容をご記入いただき、問2-15P13へ
	②今後、地域公共交通活性化・再生総合事業を活用（したい）考えがない → 問2-15P13へ
回答欄【複数回答可】	活用を検討している事業内容
	①地域公共交通総合連携計画の策定と実施
	②鉄道、バス・乗合タクシー、旅客船等の実証運行
	③車両関連施設整備等（バス車両購入費、車両・船舶関連施設整備、バス待合環境整備、デマンドシステムの導入、LRV（低床式軌道車両）等）
	④スクールバス、福祉バス等の活用
	⑤乗継円滑化等（乗継情報等の情報提供、ICカード導入、パーク&ライド、サイクル&ライドの推進等）
	⑥公共交通の利用促進等（レンタサイクル、イベント、広報、乗継割引運賃・周遊切符等のシステム設計等）
	⑦新地域旅客運送事業の導入円滑化（複数の旅客運送事業に該当し、同一の車両又は船舶を用いて一貫した運送サービスを提供する事業：DMV、水陸両用車等）
	⑧その他（自由記述）

問2-15 地域公共交通活性化・再生総合事業による支援は、「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」の規定により3年間限りとなっています。補助期間終了後も、国として、継続的に何らかの財政支援を行う必要があるのは、どのような場合でしょうか。該当するものに○をご記入下さい。

回答欄 【複数選択可】	選択肢
	①3年間の補助期間終了後も、継続的に財政支援を実施することにより、よりよい効果が期待される場合
	②市区町村の熱心な取り組みにもかかわらず、取り組みが軌道に乗っていない場合
	③市区町村の財政状況が厳しく、国や県が財政支援を実施しても、継続的な取り組みが困難な場合
	④その他（自由記述）
	⑤わからない
	⑥3年間の補助期間終了後は、継続的な財政支援は必要ない

問2-16 貴市区町村では、公共交通サービスの確保に関する取り組みに際し、平成20年度に、地域公共交通活性化・再生総合事業以外の国の財政支援を活用しましたか。また、今後、地域公共交通活性化・再生総合事業以外の国の財政支援を活用したいとお考えですか。回答欄の①か②のいずれかに○をご記入いただき、「地域公共交通活性化・再生総合事業以外の国の財政支援を活用した（したい）」場合は、具体的な事業名について、回答欄の該当するものに○をご記入下さい。

回答欄 【いずれか1つに○】	選択肢
	①地域公共交通活性化・再生総合事業以外の国の財政支援を活用した（したい） → 具体的な事業名 をご記入いただき、問3-1 P14へ
	②地域公共交通活性化・再生総合事業以外の国の財政支援を活用しなかった（しない） → 問3-1 P14へ
回答欄【複数回答可】	具体的な事業名
	①地方バス補助（国土交通省）
	②離島航路補助（国土交通省）
	③鉄道軌道輸送高度化事業費補助（国土交通省）
	④特別交付税措置（総務省）
	⑤地方の元気再生事業（内閣官房）
	⑥地域活力基盤創造交付金（平成21年度）（国土交通省）
	⑦その他（自由記述）

国土交通省等では、平成20年度の「地域公共交通活性化・再生総合事業」の創設にあたり、以下の様々なノウハウ・情報提供を実施して、地域公共交通に関する取り組みを進める市区町村を支援して参りました。

- ①「公共交通活性化」に関する専門ホームページによる情報提供
- ②「地域公共交通活性化・再生への事例集」ホームページによる情報提供
- ③「公共交通支援センター」ホームページによる情報提供（財）運輸政策研究機構
- ④市区町村の地域交通担当者に対して適切な助言を行う「アドバイザー（交通専門の学識者等）の無料派遣制度」の創設（財）運輸政策研究機構
- ⑤地域公共交通活性化・再生に関するセミナー・講習会の開催 など

問3 平成20年度に国土交通省等が実施した、公共交通サービスの確保に関するノウハウ・情報提供についてお聞き致します。

問3-1 貴市区町村では、国土交通省等が実施した公共交通サービスの確保に関するノウハウ・情報提供をご存じでしたか。回答欄の①か②のいずれかに○をご記入ください。

回答欄【いずれか1つに○】	選択肢
	①ノウハウ・情報提供を、知っていた → 問3-2へ
	②ノウハウ・情報提供を、知らなかった → 問3-7 P17 へ

問3-2 貴市区町村では、公共交通サービスの確保に関する取り組みに際し、平成20年度に国土交通省等が実施した公共交通サービスの確保に関するノウハウ・情報提供を活用しましたか。回答欄の①か②のいずれかに○をご記入ください。

回答欄【いずれか1つに○】	選択肢
	①ノウハウ・情報提供を、活用した → 問3-3 P15 へ
	②ノウハウ・情報提供を、活用しなかった → 問3-6 P17 へ

問3-3 平成20年度に国土交通省等が実施したノウハウ・情報提供の活用有無と満足度合いについて、回答欄の「活用有無」欄に○をご記入いただき、その満足度合い（1～5）を数字でご記入下さい。

回答欄【複数回答可】		ノウハウ・情報提供メニュー
活用有無	満足度合い	
		①「公共交通活性化」に関する専門ホームページによる情報提供
		②「地域公共交通活性化・再生への事例集」ホームページによる情報提供
		③「公共交通支援センター」ホームページによる情報提供
		④市区町村の地域交通担当者に対して適切な助言を行う「アドバイザー（交通専門の学識者等）の無料派遣制度」
		⑤地域公共交通活性化・再生に関するセミナー・講習会の開催

【満足度合い（1～5）】

「大いに満足している」は「5」、「満足している」は「4」、「どちらともいえない」は「3」、「あまり満足していない」は「2」、「満足していない」は「1」、を回答欄にご記入下さい。

問3-4 国土交通省等が実施したノウハウ・情報提供を活用した感想として、お気づきになった改善すべき点がありますか。回答欄の①か②のいずれかに○をご記入ください。

回答欄【いずれか1つに○】	選択肢
	①ノウハウ・情報提供について、改善すべき点がある → 問3-5 P16へ
	②ノウハウ・情報提供について、改善すべき点はない → 問3-7 P17へ

問3-5 国土交通省等が実施したノウハウ・情報提供について、どのような点を改善すべきとお考えですか。活用したノウハウ・情報提供メニューについて、回答欄の該当するものに○をご記入ください。

回答欄【複数回答可】	改善すべき点
①「公共交通活性化」に関する専門ホームページによる情報提供	①知りたい情報がない (知りたい情報:)
	②ホームページの記載内容が専門的でわかりにくい (具体的内容:)
	③その他 (自由記述)
	④わからない
	⑤改善すべき点はない
②「地域公共交通活性化・再生への事例集」ホームページによる情報提供	①知りたい情報がない (知りたい情報:)
	②ホームページの記載内容が専門的でわかりにくい (具体的内容:)
	③その他 (自由記述)
	④わからない
	⑤改善すべき点はない
③「公共交通支援センター」ホームページによる情報提供	①知りたい情報がない (知りたい情報:)
	②ホームページの記載内容が専門的でわかりにくい (具体的内容:)
	③その他 (自由記述)
	④わからない
	⑤改善すべき点はない
④市区町村の地域交通担当者に対して適切な助言を行う「アドバイザー(交通専門の学識者等)の無料派遣制度」	①アドバイザーの人数が少ない
	②期待していたアドバイスが得られなかった
	③申込期間が短いので長くして欲しい
	④その他 (自由記述)
	⑤わからない
	⑥改善すべき点はない
⑤地域公共交通活性化・再生に関するセミナー・講習会の開催	①セミナー・講習会の内容が不十分
	②セミナー・講習会の回数が少ない
	③東京以外の地域でも開催してほしい
	④その他 (自由記述)
	⑤わからない
	⑥改善すべき点はない

回答が終了したら、問3-7 P17へ

問3-6 国土交通省等が実施した公共交通サービスの確保に関するノウハウ・情報提供を活用していない場合、理由はありますか。回答欄の該当するものに○をご記入下さい。

回答欄【複数回答可】	選択肢
	①十分な知識があり、特に必要性を感じなかった
	②身近に相談できる専門家（運輸局、学識経験者等）がおり、活用の必要がない
	③ホームページ等を確認したが、わかりにくかったので、活用をあきらめた
	④その他（自由記述）
	⑤理由は特にない

問3-7 国土交通省等が実施する公共交通サービスの確保に関するノウハウ・情報提供の整備は、市区町村のご担当者の皆様方に様々なご協力を頂くことにより成り立っています。今後も、国等がノウハウ・情報提供を整備していくにあたり、どのようなご協力を頂くことが可能でしょうか。回答欄の該当するものに○をご記入下さい。

回答欄【複数回答可】	選択肢
	①各種データの提供
	②国土交通省等による聞き取り調査への対応
	③ノウハウ・情報提供を活用した際の、感想や要望の報告
	④市区町村で実施している取り組みについての講演依頼・原稿作成等の対応
	⑤その他（自由記述）
	⑥どのような協力ができるか、わからない
	⑦協力できることはない

問4 公共交通サービスの確保の取り組みに関する、都道府県との関わり状況についてお聞き致します。

問4-1 市区町村の公共交通サービスの確保に関する取り組みに際し、都道府県が市区町村向けに実施している各種支援メニューの存在を知っていますか。回答欄の①～③のいずれかに○をご記入ください。

回答欄 【いずれか1つに○】	選択肢
	①都道府県が実施する支援メニューの存在を、知っている → 問4-2へ
	②都道府県が実施する支援メニューの存在を、知らない → 問4-5 P19へ
	③都道府県が実施する支援メニューは、ない → 問4-5 P19へ

問4-2 貴市区町村では、平成20年度の公共交通サービスの確保に関する取り組みに際し、都道府県が実施している各種支援メニューを活用しましたか。回答欄の①か②のいずれかに○をご記入ください。

回答欄 【いずれか1つに○】	選択肢
	①都道府県が実施する支援メニューを、活用した → 問4-3へ
	②都道府県が実施する支援メニューを、活用しなかった → 問4-4 P19へ

問4-3 平成20年度に都道府県が実施した各種支援メニューの活用状況について、回答欄の「活用有無」欄に○をご記入いただき、その満足度合い（1～5）を数字でご記入下さい。

回答欄【複数回答可】		支援メニュー
活用有無	満足度合い	
		①都道府県が単独で実施する財政支援
		②都道府県が国と協調して実施する財政支援
		③連絡・協議・調整の場の設置と、相談対応
		④セミナー・講習会、イベントの開催
		⑤その他（自由記述）

【満足度合い（1～5）】

「大いに満足している」は「5」、「満足している」は「4」、「どちらともいえない」は「3」、「あまり満足していない」は「2」、「満足していない」は「1」、を回答欄にご記入下さい。

回答が終了したら、問4-5 P19へ

問4-4 問4-2で、「都道府県が実施した支援メニューを活用していない」場合、理由はありますか。回答欄の該当するものに○をご記入下さい。

回答欄【複数回答可】	選択肢
	①財政支援を受けなくても、公共交通サービスの確保に関する取り組みが可能だから
	②国の財政支援があれば、公共交通サービスの確保に関する取り組みが可能だから
	③都道府県の財政支援制度上、他の支援を受けにくいから
	④十分な知識があり、特に相談等の必要性を感じなかったから
	⑤身近に相談できる専門家（運輸局、学識経験者等）がおり、活用の必要がない
	⑥その他（自由記述）
	⑦理由は特にない

問4-5 貴市区町村における地域公共交通に関する取り組みについて、都道府県に対する期待や意見、要望はありますか。回答欄の該当するものに○をご記入下さい。

回答欄【複数回答可】	選択肢
	①市区町村への財政支援の強化
	②市区町村が抱える課題に対する適切なアドバイス（地域公共交通会議の設置・運営に対する助言など）の実施、セミナー・研修等の実施
	③複数市区町村で取り組みを進める時の仲介、市区町村担当者間の連携を進める際の仲介（コーディネーター役）、地域公共交通会議への参加など
	④都道府県による具体的な取り組みの実施（地域協議会など）
	⑤その他（自由記述）
	⑥すでに十分な支援を都道府県から受けており、さらなる支援は必要ない
	⑦特に意見・要望はない
	⑧わからない

問5 貴市区町村における「市区町村、非営利団体、第3セクター、住民等が運営する地域公共交通等」の実態についてお聞き致します。

問5-1 貴市区町村では、平成20年度現在、「市区町村、非営利団体、第3セクター、住民等が運営する地域公共交通」は運行されていますか。回答欄の①か②のいずれかに○をご記入下さい。

回答欄【いずれか1つに○】	選択肢
	①運行されている → 問5-2へ
	②運行されていない → 設問はこれで終わりです。 回答終了 です。

問5-2 貴市区町村の「市区町村、非営利団体、第3セクター、住民等が運営する地域公共交通」について、交通モード、運営・運行形態別の路線数をご記入下さい。

交通モード	運営・運行形態	路線数 【本数を記入】
鉄道（第3セクター含む）、路面電車等の鉄軌道、モノレール、新交通システム等		
路線バス	市区町村運営／市区町村運行	
	市区町村運営／民間事業者運行	
	非営利団体、第3セクター、住民等運営／民間事業者運行	
コミュニティバス	市区町村運営／市区町村運行	
	市区町村運営／民間事業者運行	
	非営利団体、第3セクター、住民等／民間事業者運行	
乗合タクシー	市区町村運営／民間事業者運行	
	非営利団体、第3セクター、住民等／民間事業者運行	
デマンドバス・タクシー	市区町村運営／市区町村運行	
	市区町村運営／民間事業者運行	
	非営利団体、第3セクター、住民等／民間事業者運行	
福祉バス・スクールバス活用		
福祉有償運送		
過疎地有償運送		
離島航路		

問5-3 問5-2でご回答頂いた、貴市区町村の「市区町村、非営利団体、第3セクター、住民等が運営する地域公共交通」について、平成20年度の運行に関わる補助金、運賃収入、運行経費等をご記入下さい。なお、金額は交通モード毎の合算額で、国庫補助を活用している場合と、国庫補助を活用していない場合に分けて、百万円単位でご記入下さい。

【国庫補助を活用している場合の補助金、運賃収入、運行経費等の内訳】 (百万円単位)						
交通モード	国庫補助	県費補助	市区町村補助	広告・住民出資・その他	運賃収入	運行経費(管理費含む)
鉄道(第3セクター含む)、路面電車等の鉄軌道、モノレール、新交通システム等						
路線バス						
コミュニティバス						
乗合タクシー						
デマンドバス・タクシー						
福祉バス・スクールバス活用						
福祉有償運送						
過疎地有償運送						
離島航路						

【国庫補助を活用していない場合の補助金、運賃収入、運行経費等の内訳】 (百万円単位)					
交通モード	県費補助	市区町村補助	広告・住民出資・その他	運賃収入	運行経費(管理費含む)
鉄道(第3セクター含む)、路面電車等の鉄軌道、モノレール、新交通システム等					
路線バス					
コミュニティバス					
乗合タクシー					
デマンドバス・タクシー					
福祉バス・スクールバス活用					
福祉有償運送					
過疎地有償運送					
離島航路					

問5-4 問5-2でご回答頂いた、貴市区町村の「市区町村、非営利団体、第3セクター、住民等が運営する地域公共交通」について、「ここ3年間の利用状況」をご記入下さい。

交通モード	利用状況【人数を記入】		
	平成18年度 の利用者数（人）	平成19年度 の利用者数（人）	平成20年度 の利用者数（人）
鉄道（第3セクター含む）、路面電車等の鉄軌道、モノレール、新交通システム等			
路線バス			
コミュニティバス			
乗合タクシー			
デマンドバス・タクシー			
福祉バス・スクールバス活用（有償利用者）			
福祉バス・スクールバス活用（無償利用者）			
福祉有償運送			
過疎地有償運送			
離島航路			

問5-5 問5-2でご回答頂いた、貴市区町村の「市区町村、非営利団体、第3セクター、住民等が運営する地域公共交通」について、取り組みや運行実施に対する問題・課題はありますか。回答欄の該当するものに○をご記入下さい。

回答欄【複数回答可】	選択肢
交通サービスの問題	①適切な需要予測やサービス・料金設定が困難
	②運行に至るまでに必要な許認可等の手続きが煩雑でわかりにくい。また、時間がかかる。
	③交通モードによって所管官庁が異なる場合の調整や手続きが煩雑でわかりにくい（例：効率運行のためのスクールバス・福祉バスへの一般客の混乗検討）
	④需要が少なく、運行にかかるサービス水準（便数等）を低くせざるを得ない
	⑤需要が少なく、運賃を割高に設定せざるを得ないが、住民の理解が得られない
事業の継続性の問題	⑥運営者の体制（組織、人材等）が不十分
	⑦住民や運営者が地域公共交通活性化への取り組みに消極的
	⑧その他（自由記述）
	⑨取り組み検討や運行実施に対する問題・課題はない

問5-6 貴市区町村では、「市区町村、非営利団体、第3セクター、住民等が運営する地域公共交通」について、維持が厳しくなった場合でも、取り組みを続けるお考えがありますか。回答欄の①か②のいずれかに○をご記入下さい。

回答欄【いずれか1つに○】	選択肢
	①取り組みを続ける考えがある
	②わからない

設問は以上です。ご回答頂き、誠にありがとうございました。

なお、ご回答頂いた本アンケート調査の内容につきまして、調査実施機関より、電話およびメール等でご確認させて頂く場合がございます。お手数ですが、何卒よろしくお願い致します。